

清水残念18位



発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2006



トリノ五輪
速報

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購読申し込みは
0120-464-104

3大会連続メダルならず



男子五百メートルで18位に終わった清水宏保(鮫島晶子撮影)

スピード男子五百



日の丸の旗を振り、清水選手を応援する帯広市民たち
=14日未明、帯広市役所1階市民ホール(守屋裕之撮影)

【トリノ13日五輪取材班】トリノ冬季五輪第4日の十三日、スピードスケート男子五百メートルで、長野、ソルトレークシティー大会に続く3大会連続のメダル獲得を狙った清水宏保(NEC、白樺高出)は合計タイム1分11秒44の18位に終わった。清水は、今季威力を欠いている得意のロケットスタートが五輪本番のレースでも決まらず、1回目35秒66、2回目も35秒78と平凡なタイムだった。

優勝は、1回目34秒82、2回目34秒94と、ただ一人34秒台をマークしたジョーイ・チック(米国)。及川佑(びつくりドンキー)はメダルに一步届かず4位だった。この種目の世界記録保持者の加藤条治(日本電産サンキョー)は6位、長島圭一郎(日本電産サンキョー、池田高出)は13位だった。

清水 4度目の大舞台

五百㉿5位 千㉿19位

94年リレハンメル

清水が世界の舞台に登場したのは、リレハンメル五輪前年の世界スプリント(1993年2月)。五百㉿で2回とも2位と健闘し、急成長ぶりを見せつけた。五輪シーズンのワールドカップ(W杯)開幕戦でいきなり優勝し、一躍19歳の金メダル候補に。だが本番では重圧に負けたのか、五百㉿5位に終わり、悔しそうな表情を見せた。



4回連続の五輪出場を果たした清水宏保。幼少のころスケートに触れて以来「スケート人生」を歩み始めた。努力を続け「世界最速の男」となったが、そこに至る道のりは平たんではなかった。スケートの手ほどきをし

過去の五輪の戦歴

てくれた父の死、腰の故障…。清水は十勝からの応援も胸に苦しみを乗り越え、ひたむきに氷上で戦った。十勝の大地からはばたいて、世界のひのき舞台で活躍を続ける清水。過去の五輪の戦歴をたどった。

生年月日 1974年2月27日
身長 162センチ
体重 70キロ
出身地 帯広市
経歴 帯広英小
帯広英中
帯広高
日本
三浦陸橋(当時)
帯広大

好きな食べ物 プシ
好きなアーティスト エグザイル、目黒
有名な人 ヒロさん
ニックネーム ヒロさん
趣味 釣り、サーフィン



清水宏保はこんな人

走法の特徴は低い姿勢からピッチを刻む「弾丸スタート」。父の均さん(故人)が、大柄な選手に勝つため徹底的に教えた。母と2人の姉、兄の5人家族

ホームページなどから作成

五百㉿ **金** 千㉿ **銅**

98年長野



五百㉿35秒39の世界記録保持者として自信を胸に挑んだ長野では、2回目の滑走で35秒59の五輪新をマーク、日本スケート界悲願の金メダルを手にした。ゴールの瞬間、清水はガッツポーズを取り、喜びを爆発させた。千㉿でも銅メダルを獲得、日本のスピードスケートで初の複数メダリストとなった。



五百㉿ **銀**

(千㉿は出場せず)

02年ソルトレーク



腰の故障に苦しみながらも耐え抜いて五輪の大舞台に再び姿を現した。痛み止めを打ちながら臨んだ五百㉿。合計タイムは1分9秒26で、1位に0秒03差と肉薄する銀。前年3月に世界新を奪い返した貴様を見せ、観客席に手を振った。

